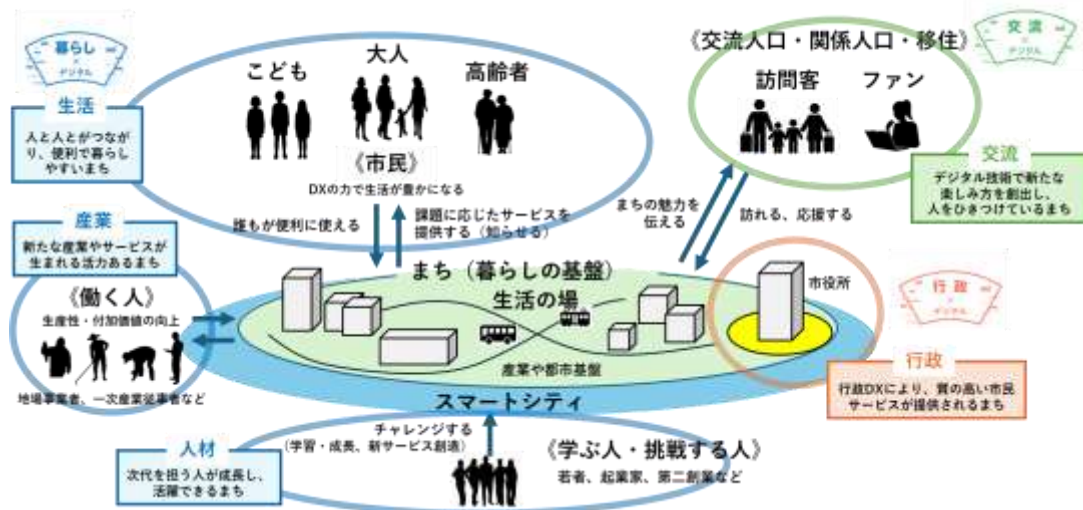


「人」が主役のまちづくりを、デジタル技術で加速させる。



### 2030年のめざす姿の全体像

まちや人を中心として、「生活」「産業」「人材」「交流」「行政」の5つの分野毎に、2030年のめざす姿を描きます。



### 施策体系

2030年の目指す姿実現のため、3つの領域、5つの分野に取り組みます。



領域	2030年のめざす姿	基本方針	基本施策
暮らし	<b>生活</b> 人と人がつながり、便利で暮らしやすいまち	<b>1 利用者に寄り添ったサービスを提供します。</b>	1-1 安全・安心で快適な環境の整備 1-2 健康で豊かに暮らせるサービスの提供 1-3 サービスの情報発信と快適な利用のサポート
	<b>産業</b> 新たな産業やサービスが生まれる活力あるまち	<b>2 都市の力を活かし、産業とまちの活力を高めます。</b>	2-1 産業のスマート化の推進 2-2 データと新技術を活用した新たなサービスの創出
	<b>人材</b> 次代を担う人が成長し、活躍できるまち	<b>3 未来を見据え、次代を担う人を育てます。</b>	3-1 新たな価値を生み出すチャレンジ環境の創出 3-2 学校教育のDX推進
交流	<b>交流</b> デジタル技術で新たな楽しみ方を創出し、人をひきつけているまち	<b>4 まちの魅力を磨き、人々に付加価値を提供します。</b>	4-1 観光DXによる交流の質の向上 4-2 移住促進と関係人口の創出・拡大
	<b>行政</b> 行政DXにより、質の高い市民サービスが提供されるまち	<b>5 スマート市役所への変革と都市の基盤整備を推進します。</b>	5-1 便利で使いやすい行政サービスの最优化 5-2 業務の見直しと働き方の改革 5-3 変革を推進するための環境整備

## 基本方針

利用者に寄り添ったサービスを提供します。

豊かな暮らしを支えるサービスを、デジタル技術でより便利で効率的にするとともに、これらの情報発信と情報格差（デジタル・ディバイド）対策に取り組み、誰一人取り残されない、人々にやさしいデジタル化を推進します。



## 基本施策

### 1. 安全・安心で快適な環境の整備

- 防災や消防、救急活動の充実強化を図るため、デジタル技術やデータを活用します。
- 公共施設や道路等の維持・管理を高度化・省力化し、快適な住環境を提供します。
- デジタル技術を活用し、高齢化が進み対策が難しくなっている地域等における有害鳥獣対策の負担軽減を図ります。

### 2. 健康で豊かに暮らせるサービスの提供

- 高齢者や障害者など様々な事情を抱えた人が地域で豊かに暮らし続けられる環境づくりを推進します。
- 市民自ら進める健康づくりをサポートします。
- こどもと子育て世帯が安心して暮らせるサービスの充実を図ります。
- デジタルの力も活用し、地域のつながりづくりや自治会支援の充実を図ります。

### 3. サービスの情報発信と快適な利用のサポート

- デジタル技術を使いたい・使えない人をサポートするとともに、デジタルサービスが快適に利用できる環境を提供します。
- 必要な情報が入手しやすく、届けたい人へ情報を届けられる仕組みを構築します。

## 基本方針

まちの魅力を磨き、人々に付加価値を提供します。

まちの魅力がデータとデジタル技術によって磨き上げられ、発信されるとともに、多様な人がデジタル技術を活用した快適な環境の中で交流し、何度も訪れたいくなる、まちの魅力が人をひきつけるデジタル化を推進します。

## 基本施策

### 1. 観光DXによる交流の質の向上

- 消費や人流など様々なデータ等を活用し、周遊促進や消費喚起等を図ります。
- 新技術を活用し、まちの魅力をより一層体感できるコンテンツを創造します。
- 訪問客一人ひとりのニーズに対応するため、幅広い観光情報の発信や滞在環境の向上等を図ります。
- 被爆の実相や核兵器の脅威を身近に感じられる環境整備やコンテンツ創造を推進します。

### 2. 移住促進と関係人口の創出・拡大

- 新しい働き方の促進などにより、多様な人材の移住を促進します。
- 関係人口の創出・拡大に向け、ワーケーションを推進します。
- デジタル技術を活用して地元産品の販路拡大やふるさと納税の推進等を図ります。
- まちの進化による期待感の醸成に向け、ソフト面を中心としたまちの魅力を発信します。



## 基本方針

都市の力を活かし、産業とまちの活力を高めます。

都市のあらゆるデータが蓄積され、そのデータやデジタル技術を活用した新たなサービスの創造や、産業の事業変革を実現することで、まちと産業の活力を高めます。



## 基本施策

### 1. 産業のスマート化の推進

- 新技術を活用した生産性の向上などに取り組む地場事業者に対し、技術導入や人材確保などに関する支援に取り組みます。
- 一次産業のスマート化を推進し、従事者の経営安定化を図ります。
- 域内での消費や市民の行動変容に伴う地域活性化を促進する仕組みを検討します。

### 2. データと新技術を活用した新たなサービスの創出

- オープンデータの推進により、市政の透明性・信頼性や市民の利便性向上等を図ります。
- 新技術を活用した新たなサービスの創出に向けた検討を進めます。



## 基本方針

スマート市役所への変革と都市の基盤整備を推進します。

デジタル技術を活用し行政業務の効率化を図るとともに、市民の生活の質を向上させるサービスを安全・安心に提供し、市民の幸福度を高めるデジタル化を推進します。

## 基本施策

### 1. 便利で使いやすい行政サービスの最適化

- 市民や事業者がスマートフォンやパソコン、タブレットなどでオンラインから利用できる行政サービスを拡充し、利便性を高めます。
- 生活様式やニーズの多様化に対応するため、キャッシュレス化やマイナンバーカードの利活用などを推進します。

### 2. 業務の見直しと働き方の改革

- 国の方針に則り情報システムの標準化・共通化を進めます。
- BPRの手法を用いた業務改革を実行するとともに、デジタル技術を活用した事務作業や現場業務の生産性向上等に取り組めます。
- データ利活用（EBPM）を推進します。
- ペーパーレスやテレワークの推進など、職員が働きやすい環境整備を図ります。

### 3. 変革を推進するための環境整備

- 長崎市デジタル人材育成方針に基づき、職員の職階や専門性等に応じた人材育成を推進します。
- 庁内のDXに係る推進体制を整えるとともに、官民共創によるDX推進の仕組みを構築します。
- データを安全・安心に活用できる環境を整備するとともに、法令や情報セキュリティポリシー等に則り情報セキュリティを確保します。



## 基本方針

未来を見据え、次代を担う人を育てます。

こどもや若者が様々な能力や個性を伸ばし、さらに国内外の人たちとの交流することで、新たな価値創造へのチャレンジが可能なデジタル化を推進します。



## 基本施策

### 1. 新たな価値を生み出すチャレンジ環境の創出

- スタートアップやオープンイノベーションの取組みを支援し、新たな事業・サービスの創出を推進します。
- 大学・民間企業等と連携して若者の学びの機会を創出します。
- こどもたちがデジタル技術を自由に学び、楽しみ、挑戦できる場や機会を提供します。

### 2. 学校教育のDX推進

- ICTの効果的な活用を図り、「個に応じた学び」や家庭における安全・安心なオンライン学習等を実現します。
- 保護者・児童生徒と学校等との情報伝達に係る負担軽減や迅速化等を図ります。
- 教職員の業務効率化を図るため、校務DXを推進します。



## 長崎市情報政策推進部DX推進課

策定：2022（令和4）年3月  
 改訂：2025（令和7）年3月  
 住所：〒850-8685  
 長崎県長崎市魚の町4番1号 長崎市役所8階  
 電話番号：095-829-1414  
 E-mail：joho\_seisaku@city.nagasaki.lg.jp

詳しくはこちらから

